

8月21日 第1回なす祭り

パピポンスの盆踊り

①『佐左衛門音頭（埼玉県杉戸町）』

～すみだよいとこバージョン～

替え歌考案 ume

さてはこの場の皆様方よ 高座ながらも読みあげます

「墨田のみなさんこんにちは
アツいぜナスいぜナスフェスだ」

すみだ良いとこ一度はおいで
今もむかしも名所に名物もりだくさん

「墨田の名産江戸野菜
寺島なすのなすまつり」

春のうららの大川端に
花見のお伴は団子か桜餅か

「おっ母おっ母 盆が来た 寺島なすを 買ってくれ」

もちはもちでも四股踏むもちの
土俵は両国 力持ちががっぷり四つ

「タルバンたたきはどーしたんだい
なすワン巡って舌鼓」

夏の夜空にゃ打ち上げ花火
咲くよ大輪 玉屋に鍵屋

「たっけーたっけーたっけーな
スカイツリーは空高く ライトアップでおもてなす」

北斎描くは諸国の富嶽
夢に見たいは一富士二鷹三茄子

「ツリーもなすでおもてなす
粋な墨田の心意気」

墨田名物寺島なすび
育つはまちなか たもんじ交流農園

「踊る阿呆に見る阿呆
なすの音頭でおどりゃんせー」

江戸の名残の山門そばに
つるぼそせんなり江戸の野菜も復活せんなり

「墨田のみなさんこんにちは
アツいぜナスいぜナスフェスだ」

時を同じく産声あげし
スカイツリーも三日に一度はナスの色よ

「墨田の名産江戸野菜
寺島なすのなすまつり」

出たよ出たでた出しゃばりやろうが
うまくないのに声はりあげて

「おっ母おっ母 盆が来た 寺島なすを 買ってくれ」

歌い回るは間違い音頭
おっと違ったりお寺にどてら

「タルバンたたきはどーしたんだい

なすワン巡って舌鼓」

またも違った墓場にはかま
違えば違うもんだよスカイツリーになすのすけつり

「たっけーたっけーたっけーな
スカイツリーは空高く ライトアップでおもてなす」

ちょうど時間とあいなりました
またの逢瀬をそりゃ楽しみに

「ツリーもなすでおもてなす
粋な墨田の心意気」

まずはここらで段止めますがえー

「踊る阿呆に見る阿呆
なすの音頭でおどりゃんせー」

②江州音頭（関西地方）

～寺島茄子バージョン～

林“王子”良太と宇宙軒明星の共作

お江戸野菜の寺島なすは
ぷっくりおなかが ぴっかりこ

夏はやっぱり
寺島なすでおもてなす
冷たいお水でひやしんす
茄子紺いろの 帯しめて
しゃなりしゃなりとおどりゃんせ

わたしはなすびで片思い
ひとめ逢いたい見たいさに
地球の自転に身をまかせ
むらさきいろは恋のいろ
赤と青いろまじわりて
マーブルうずまくころもよう
なすも恋するすみだがわ

③寺島茄子之介音頭 たかはし ゆうこ 作

一、

ハァー

江戸の寺島 東向島

一度は消えそな運命（さだめ）にも

みんなの愛でよみがえる

ああオイラは江戸野菜

寺島茄子の寺島茄子の茄子之介

二、

ハァー

ピカピカ紫まん丸顔ヨー

粋な着流し腕まくり

商店街をご挨拶

ああアイツは江戸野菜

寺島茄子の寺島茄子の茄子之介

三、

ハァー

線路の下で 学校の庭で

オイラの兄弟育ったよ

農園にも遊びにおいで

東向島の自慢

寺島茄子の寺島茄子の茄子之介

四、

ハァー

隅田を渡る鳥が知ってたヨー

旨味ぎっしりの実はしっかり

天ぷら 味噌炒めびったり

甘い和菓子もあるってね

それが噂の寺島茄子の茄子之介

五、

ハァー

江戸の昔の御前裁畑（おせんざいばた）

殿様たちの晩ごはん

どんなメニューで食べたかな

ああ美味しい江戸野菜

寺島茄子を寺島茄子を召しあがれ